

福川 伸陽氏 ホルン特別講義

1. 日 時 : 2025年6月19日(木) 13:30 ~ 16:45 (3・4時限)
2. 場 所 : 3時限 O103教室 / 4時限 F434教室 聴講 学内のみ可
3. 対象学生(必修): 管楽器専攻 ホルン在籍生
4. 講師紹介: 福川 伸陽氏

「福川伸陽のホルンの響きが聴えてくると、世界が一瞬にして変化するような気がする。ここではない世界のどこからか、不意に風が吹きわたってくるかのよう。」(毎日新聞)
 「技のデパート」(音楽の友)
 「日本のホルン演奏の歴史を変えた」(日本ホルン協会)
 NHK交響楽団首席奏者。第77回日本音楽コンクール ホルン部門第1位受賞。
 ソリストとして、小林研一郎、沼尻竜典、下野竜也、手塚幸紀、梅田俊明、山下一史、藤岡幸夫、杉山洋一、鈴木優人、川瀬賢太郎らの指揮者と、パドヴァ・ヴェネト管弦楽団、京都市交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、横浜シンフォニエッタ、兵庫芸術文化センター管弦楽団、東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団他と共演している。
 国内外の重要な指揮者、演奏家の信頼も篤く、パーヴォ・ヤルヴィやファビオ・ルイーシ、クリストフ・エッシェンバッハをはじめ、故ビエロフラーヴェクなどの絶賛や、ライナー・キュッヒル(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター)、ハインツ・ホリガー(オーボエ奏者、作曲家)などと共演している。
 ロンドンのウィグモアホールをはじめ、ロサンゼルスやブラジル、北京などでリサイタルをするなど、世界各地から数多く招かれており、「la Biennale di Venezia」「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」「東京・春・音楽祭」などをはじめとする音楽祭にもソリストとして多数出演。
 ホルンのレパートリーの拡大をライフワークとして、作曲家への委嘱や世界初演を積極的に行っている。福川伸陽のために書かれた作品は、久石譲「The Border」、吉松隆「Spiral Bird Suite」、藤倉大「ホルン協奏曲第2番」「ゆらゆら」「ぼよぼよ」「ざざざ」「はらはら」、田中カレン「魔法にかけられた森」、川島素晴「Rhapsody in Horn」、酒井健治「In a blink」「告別」、鈴木優人「世界ノ雛型」「モーツアルティアーナ」「Romantissimo」、挟間美帆「Letter from Saturn」「源平音楽絵巻」など数十曲に及ぶ。
 近年は室内楽にも力を入れ、「N響精鋭メンバーによるハルモニウムジーク」やソリスト達で構成される木管アンサンブル「東京六人組」などで積極的な活動を展開。リサイタルや室内楽、協奏曲の演奏は、NHK、テレビ朝日、フジテレビをはじめ、ドイツ、イタリアなどでも放送された。
 キングレコードより3枚のソロCD、リチャルト・シュトラウスの協奏曲第2番のライブレコーディングや、オクタヴィアレコードより多数の室内楽CDをリリースし、音楽之友社刊「レコード芸術」誌上にて特選版に選ばれている。
 国際ホルン協会評議員、東京音楽大学兼任准教授。

5. 講 義 概 要 :

3時限(13:30~15:00)場所:O103

1. Water Cape / Suite for Eight Horns

- ①丸谷 瑠優(学2)②崎濱 公佑(学3)③岩佐 祐志(学1)④松本 優衣(学3)
 ⑤米本 桜乃信(学1)⑥佐藤 愛美(学3)⑦山内 綾華(学4)⑧大我 陸矢(学4)

2. Astor Piazzolla / MEDITANGO

- ①藤田 彩花(院2)②中田 朋花(学4)③橋爪 陽希(学1)④門 摩周(学3)

3. Lewis A. Songer / Angel Falls

- ①瀬田 響(学3)②秋元 海音(学1)③納多 佑佳(学4)④長谷川 祥生(学4)⑤白波瀬 侑来(学2)

4. Anton Reicha / 24 Trios für drei Hörner

- ①岩佐 恒空(学4)②宇田 知生(学1)③西谷 大樹(学2)

5. C.D. Wiggins / Five Miniatures op.85

- ①笹島 優杏(学2)②中野 杏香(学1)③幸前 喬輝(学4)④池上 歩里(学4)

6. 小林健太郎 / ホルン八重奏曲3番「星取る街へ」

- ①笹島 優杏(学2)②橋爪 陽希(学1)③米本 桜乃信(学1)④秋元 海音(学1)⑤丸谷 瑠優(学2)
 ⑥宇田 知生(学1)⑦西谷 大樹(学2)⑧岩佐 祐志(学1)⑨中野 杏香(学1)⑩白波瀬 侑来(学2)

4時限(15:15~17:00)場所:F434

A. ボロディン(編曲:里田泰昭) / 韃靼人の踊り

- ①~⑩ 参加者全員